

# 法律に基づく多面的機能支払交付金制度の展開を支援する 平成30年度 農村振興リーダー研修のご案内

主催：全国農村振興技術連盟 協賛：農研機構 農村工学研究部門

平成26年度には、従来の農地・水保全管理交付金制度もカバーした「多面的機能支払交付金制度」が創設され、平成27年度からは、法律に基づく制度として実施されています。新たな交付金制度による地域活動を円滑に進めていただくため、今回の研修では「後継者の確保と育成」及び「水路の補修」をキーワードに、制度の概要や手続きに関する講義のほか、活動組織の事務・組織運営等に関する講義、水利施設等の機能診断・補修技術に関する講義、一般の方に多面的機能保全活動についての理解を深めてもらう広報など、交付金活動を進める上での重要な内容を盛り込んだ演習を企画しました。また、交付金の制度について、農林水産省の担当官から直接説明を受ける講義時間を設けるとともに、受講者からの質問時間等を昨年度より拡大して、活動組織の皆さんの「ここを知りたい」に対応した研修としています。今回も、当研修の特長であるワークショップ手法を通じて、受講者の皆さんとともに地域の将来の夢を語り合いつつ、ひとつひとつ具体的な取組を進めていただけるよう支援させていただきたいと考えています。多面的機能支払活動組織の皆様、農村振興に携わっておられる多くの皆様のご参加をお待ちしております。また、特に地域活性化に大きな役割を期待されている女性の方々の多くのご参加をお願い致します。

## 記

### 1. 研修日程、場所

(いずれの会場にも受講者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。)

北海道ブロック 札幌市 平成30年12月5日(水)～7日(金)

道民活動振興センター(かでの2・7、1060会議室)

札幌市中央区北2条西7丁目(JR札幌駅 徒歩9分)

東北ブロック 仙台市 平成30年11月12日(月)～14日(水)

(会場変更) 宮城県土地改良事業団体連合会 仙台市青葉区上杉2-2-8

(地下鉄南北線北四番丁駅 徒歩3分)

関東ブロック 東京都 平成30年12月12日(水)～14日(金)

(会場変更) 貸教室・貸会議室 内海(うつみ)

東京都千代田区神田三崎町3-6-15

(JR中央線水道橋駅西口より徒歩3分)

北陸ブロック 金沢市 平成30年10月24日(水)～26日(金)

石川県教育会館（2F 第1会議室） 金沢市香林坊1-2-40  
（香林坊バス停徒歩3分）

東海ブロック 名古屋市 平成30年10月3日（水）～5日（金）  
大津橋会館（5F） 名古屋市中区丸の内3-4-10  
（地下鉄 久屋大通駅徒歩6分）

近畿ブロック 奈良市 平成30年11月28日（水）～30日（金）  
（開催都市変更）奈良県土地改良会館（なら土連会館）  
奈良市高畑町1116-6（近鉄奈良駅徒歩10分）

中四国ブロック 岡山市 平成30年11月5日（月）～7日（水）  
（会場変更）岡山県農業共済組合連合会  
岡山市北区桑田町1-30（JR岡山駅 徒歩8分）

九州沖縄ブロック 熊本市 平成30年12月18日（火）～20日（木）  
（会場変更）熊本市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室  
熊本市中央区桜町1-3  
（熊本バスセンター徒歩5分、市電 花畑町徒歩3分）

2. 研修対象者 ①多面的機能支払交付金における活動組織のリーダーや活動に参加している構成員、推進組織等のまとめ役など  
（農村振興に女性の視点が重要になっていることから、女性の参加にもご留意ください。）  
②都道府県、市町村、土地連等の農村振興施策に携わっている方  
（研修2日目は、活性化の提案や意見交換などを、参加者間で行っていただく濃密な研修形式になっていますので、参加者の選定の際にはご留意ください。）
3. 研修内容 テーマ「後継者の確保と育成」及び「水路の補修」  
ワークショップ形式による整備・活動計画策定、広報活動等の体験学習、機能診断・補修技術、事務・組織運営及び人材育成等に関する講義
4. 研修人数 各会場 約80名程度
5. 参加費 20,000円

(参加費は、多面的機能支払交付金の対象となります。)

6. 参加申込み 参加希望者は、各都道府県の協議会を通してお申し込み下さい。

7. その他（交流会）研修第1日目の夕方、希望者と国の多面的機能担当者等との交流会を予定しています。